

6月 モニターレポート		担当出張所	桂川出張所
担当区間	桂川中流両岸 羽束師橋～府道142号桂大橋（左右岸5.4～12.2km）		
モニター実施日時	令和6月2日（火） 8時10分～10時20分		
天 候	晴れ		

（見出し）

今月は、羽束師橋（右岸）から桂川右岸を上流に向かって、久我橋、祥久橋を経て、久世橋西詰公園までを調査しました。

河川の様子、河川敷の様子、ゴミの不法投棄などについて報告します。

（内容）

羽束師橋から右岸を上流に向かって、堤防と高水敷を交互に歩きました。新型コロナウイルスの制限解除で、通勤、通学の自転車や車、バイクも増加し、日常生活も戻りつつある様に、感じられました。堤防道路のアスファルトには、所々に亀裂が見られました。上流200m位にある三川合流点から6.0kmの石柱の近くの土手には、ゴミが散見されました。



竹林の手前の、高水敷は雑草が伸び放題で、不法投棄の大型ゴミが有りました。又、竹林は台風の影響を受けた後、ほったらかしの状態で、いまだに竹が土手にしなだれかかっており、下には、折れ重なった竹が放棄されたままの状態でした。



三川合流点から7kmの石柱を越えた所から、耕作地が続き、土手には、草刈り後の藁が、等間隔に積み

上げられていました。又、前回、穴が開いていた堤防道路のアスファルトは補正されていました。その後、上流から下流に向かって走る国交省のオレンジ色のパトロールカーとすれ違いました。上流の京都府久我橋西多目的広場は、まだ未使用の状態でした。



久我橋の下には、ゴミが散見され、雑草で川辺りには近づけない状態でした。さらに上流に向かって行くと、名神高速道路の下手の竹藪の土手や土手の下には、標識があるにも関わらず、ゴミ、ゴミの山でした。



名神高速道路の下流（対岸）では、釣り人が多数おられました。高架下をくぐると、草刈り機と遭遇し、その作業を見る事が出来ました。又、右岸と中洲の間の水路は、スッキリしており、以前に見た倒木やゴミは、撤去されていました。





風早排水樋門に到着しましたが、樋門の下には、水量はそれ程多くはないが、綺麗な水が気持ち良く流れていました。ただ樋門の周りには、やはりゴミが不法投棄されていました。



祥久橋、久我堰まで来ると、川の流れに、暑さも疲れも忘れる清涼感と爽快感が得られました。しかし、ここにもゴミの不法投棄が見られ、堤防道路には、アスファルトの亀裂が有り、上流の公園は、草がボウボウでした。又、（久世橋西詰公園）では、公衆トイレの交換工事が行われていました。



(意見・感想・処置等)

レポートありがとうございます。

暑い中でのモニターお疲れ様です。河川敷を歩きながら川の流れを見ていると気持ちよいのですが、ふと高水敷や堤防に目を向けてみてゴミが捨てられていると非常に残念になります。河川管理者としては、巡視の時や京都市などの占有者と協力してゴミを回収するようにしていますが、投棄される量に追いつかないのが現状です。

一年間のモニター活動お疲れ様でした。モニターとしては、今月で終わりとなりますが、今後も桂川に親しみを持って利用して頂ければと思います。そのためにも安全で綺麗な河川となるように努めていきます。

一年間毎月のモニターレポートをありがとうございました。